

# ほうゆう 朋悠たより 11<sup>NOV</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

11月も瞬く間に終わってしまいました。 新型インフルエンザの脅威におびえた1ヶ月でしたが、職員・入居者さんも何とか峠を起したような気がします。まだ油断は出来ません。

入居者さんの新型予防注射も12/4日から順次行われる事になっており、予約も済ませております。職員までと言うと来年1月の中旬以降に成りそうです。そんな中、一部の病院では新型予防接種を行わないところや、ワクチンを廃棄しているところがあるとの話を聞き何とかならないのかと思います。決まりに従うと廃棄せざるを得ないようです。

また、今月23日には旭川でスウェーデンの認知症介護についての研修があり、その中で終末期の高齢者にはあえて点滴などの延命処置はせず、痛みなどを取り除く緩和ケアを行うと聞きうなずけるところはありますが、日本人の感情とはずれがあるようです。ダメと分かっているでも出来るだけのことはしてあげたいと思うのですが、その様な考えは日本の医療費を圧迫する事にも繋がるようです。自分が何処でどの様にして死を迎えるのかは真剣に考えておく時代が来ているようです。その時になって迷わないようにしましょう。



11/3日 毎年恒例となっている文化祭に作品を出展し、自分達の作品を見てきました。例年は皆で出かけるのですが今年は体調の良い人を中心に参加しました。一年間かけて少しずつ作品を作り、どの作品を出展するか迷うくらいです。私も端の方に作品を展示してもらいました。よそのホームの作品を見て歩くのも楽しく、来年に向けての創作意欲が高まります。来年も楽しみにしてください。



11/27日 我がホームの年頭である撫養チヨさんが満100歳と6ヶ月で終命なさいました。8月以降体調がすぐれなかったのですが、9月の町主催の敬老会には参加し、内閣総理大臣から表彰を受け家族・職員と皆でお祝いをしました。明治・大正・昭和・平成と激動の時代を小さな体で乗り切ったスーパーウーマンです。

12月はチヨさんが活躍する、餅つきがあるのですが今年寂しいものとなります。

地域の皆様には大変お世話になりました。  
有難うございました。 合掌

## 今月の行事予定

- 1・12/20 クリスマス会
- 2・12/27 もち付き